
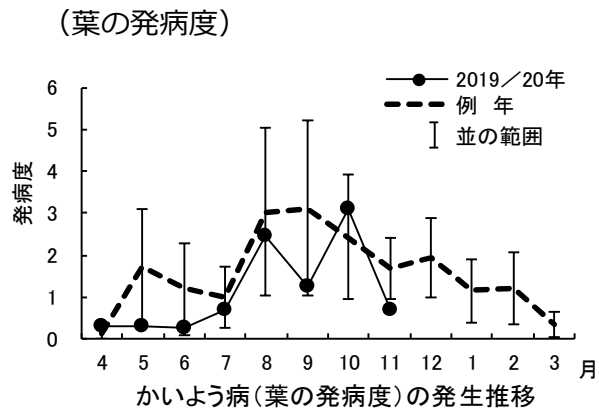
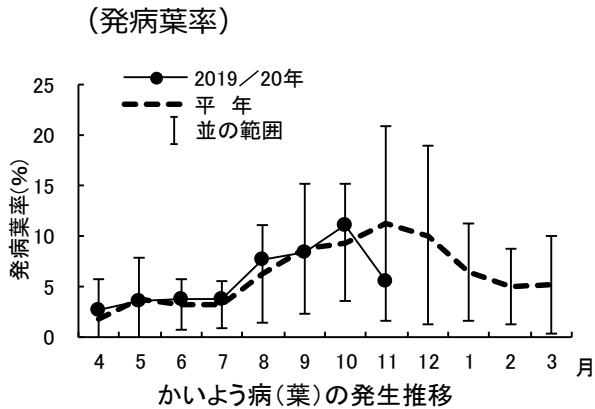
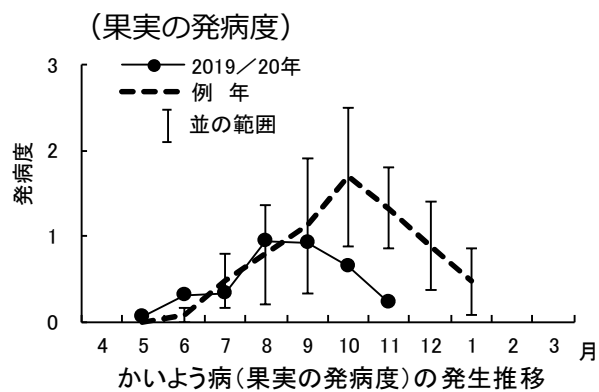
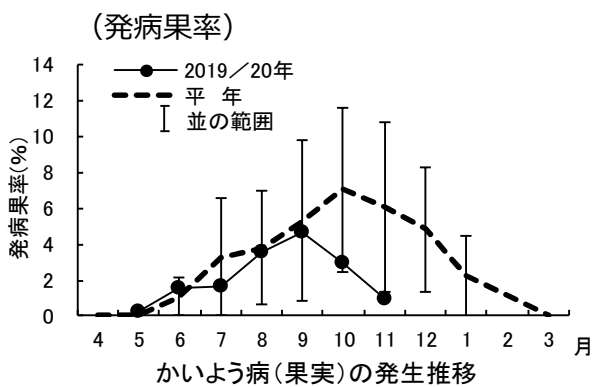


作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
予報	12 月の発生量 (平年比)	並	
	11 月からの増減傾向	↘	
予報の根拠	11 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (↘)	

調査結果




・ 病害虫防除員報告：中発生（本島北部）

防除のポイント

- ・ 本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。
- ・ 罹病葉・枝は翌年の伝染源になるので除去する。

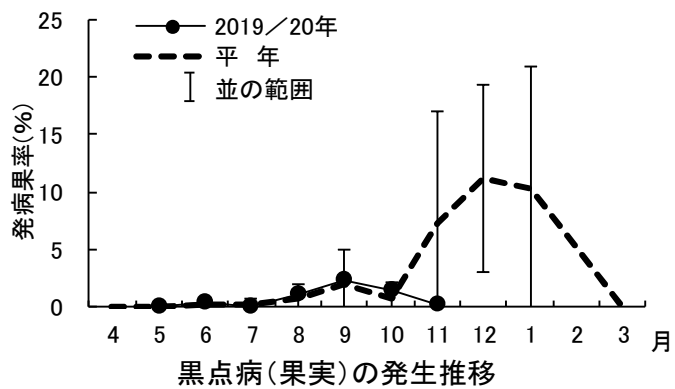
被害葉→



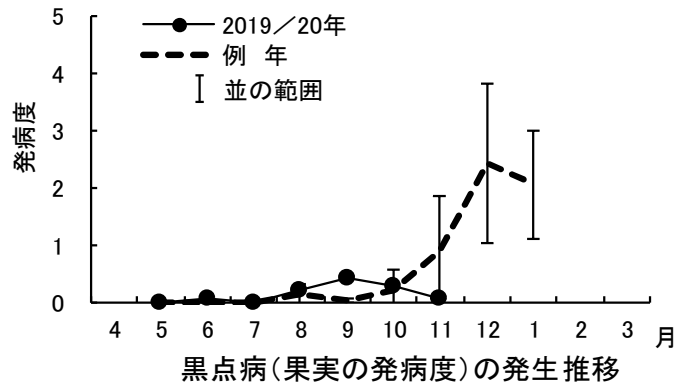
作物	かんきつ（タンカン）		地域	沖縄群島
病害虫名	② 黒点病			
予報	12 月の発生量（平年比）	並		
	11 月からの増減傾向	↗		
予報の根拠	11 月の発生量（平年比）	並		
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（↗）		

調査結果

(発病果率)



(果実の発病度)



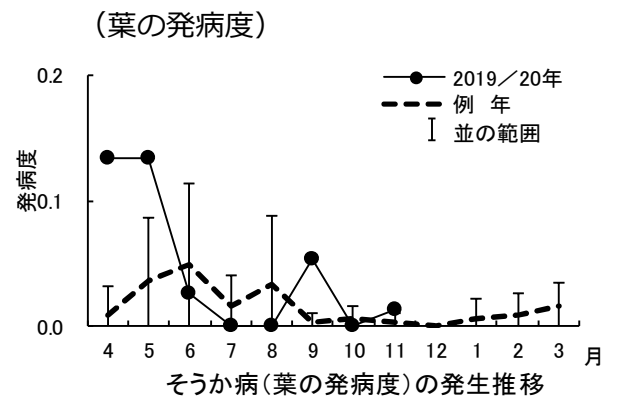
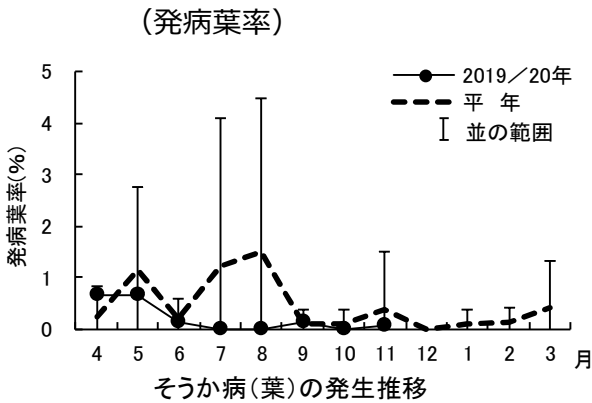
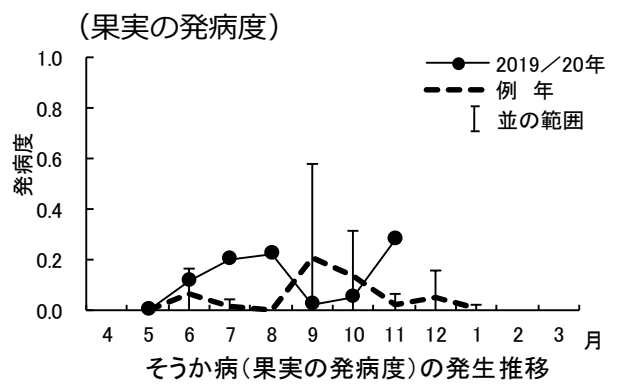
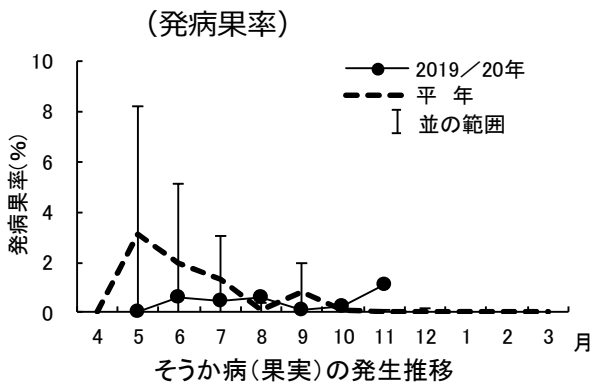
防除のポイント

- ・周辺の防風樹も含め、枯れ枝は除去する。
- ・ほ場内の通風、採光を良くするために、間伐、せん定等の管理を徹底する。

作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	③ そうか病		
予報	12 月の発生量 (平年比)	並	
	11 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	11 月の発生量 (平年比)	多	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (→)	



調査結果




防除のポイント

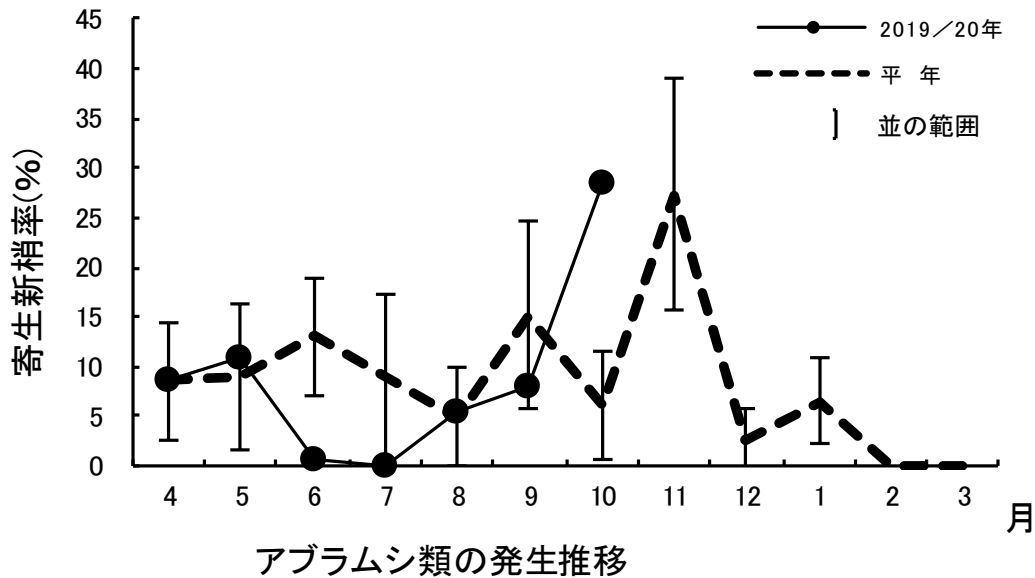
- ・罹病葉・枝は伝染源になるので除去する。

被害葉→



作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	アブラムシ類		
予報	12 月の発生量 (平年比)	—	
	11 月からの増減傾向	—	
予報の根拠	11 月の発生量 (平年比)	—	
	その他 (気象要因など)	—	

調査結果




- ・ 調査新梢数が足りなかったため11月の調査データなし

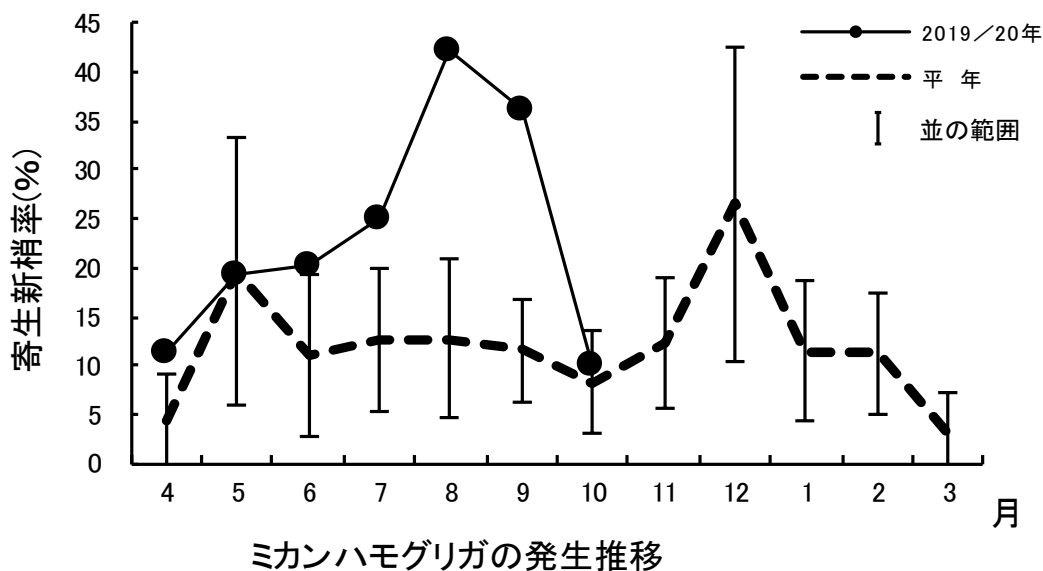
防除のポイント

- ・ テントウムシなどの天敵によって本種の増殖は抑えられるが、密度が高い場合には薬剤による防除を行う。
- ・ 新梢や新葉に寄生する。アリを探すことで、アブラムシの発見が容易になる。



作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	ミカンハモグリガ		
予報	12 月の発生量 (平年比)	—	
	11 月からの増減傾向	—	
予報の根拠	11 月の発生量 (平年比)	—	
	その他 (気象要因など)	—	


調査結果



- ・ 調査新梢数が足りなかったため11月の調査データなし

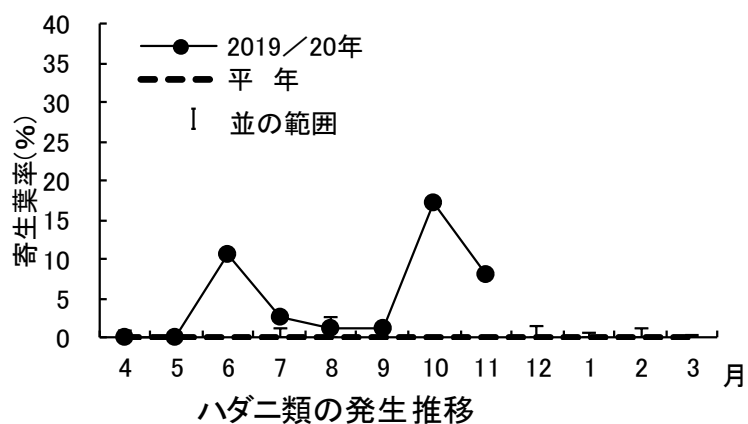
防除のポイント

- ・ 被害葉にかいよう病が発生しやすく、伝染源になるので除去に努める。
- ・ 被害が目立つ場合は薬剤による防除を行う。

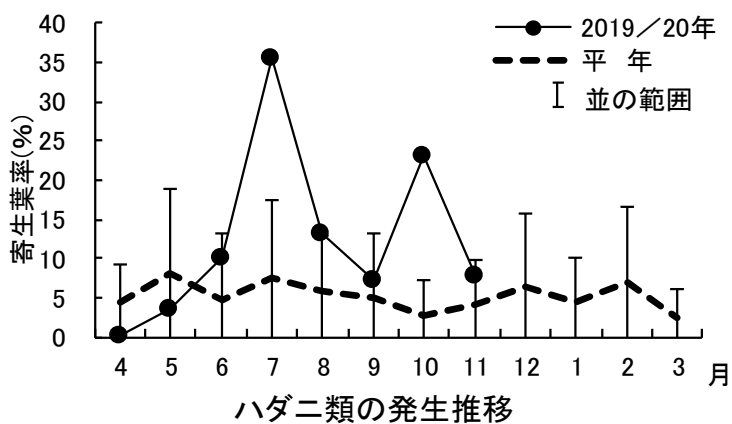
作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	⑥ ハダニ類		
予報	12 月の発生量 (平年比)	やや多	
	11 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	11 月の発生量 (平年比)	やや多	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (↗) 今後 1 か月の気温が平年より高い見込み	

調査結果

〈中央値〉



〈平均値〉



防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状